

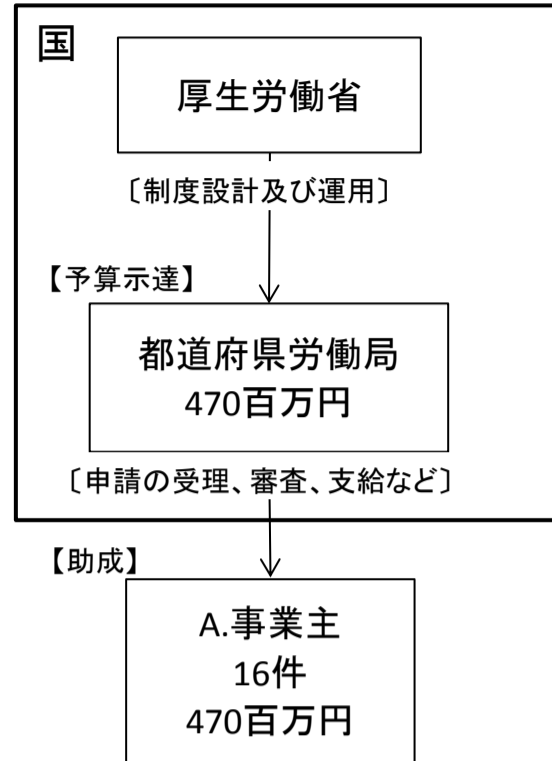
平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	特例子会社等設立促進助成金	担当部局庁	職業安定局高齢・障害者雇用対策部	作成責任者																												
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度(開始)・終了年度未定	担当課室	障害者雇用対策課	障害者雇用対策課長																												
会計区分	労働保険特別会計雇用勘定	施策名	Ⅱ-1-3 高齢者、障害者若年者等労働者の特性に応じ、就労支援や失業の防止を図る																													
根拠法令 (具体的な条項も記載)	雇用保険法第62条第1項第5号 雇用保険法施行規則附則第17条の4の3、附則第17条の4の5	関係する計画、通知等	-																													
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	比較的安定した障害者雇用が見込まれる特例子会社や重度障害者多数雇用事業所の設立促進のため、新たに障害者を雇用する事業所を設立した事業主に対して助成金を支給し、安定的な障害者雇用を保障するとともに、地域における障害者雇用の拡大を図る。																															
事業概要 (5行程度以内。別添可)	対象障害者を10人以上雇用する特例子会社又は重度障害者多数雇用事業所を設立した事業主に助成金を支給する。対象障害者の雇入れ完了後に受給資格を認定し、一定期間経過後に支給する。 (支給金額: 現行のもの) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>雇用障害者数</td> <td>10人～14人</td> <td>15人～19人</td> <td>20人～24人</td> <td>25人以上</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">支給金額</td> <td>初年度</td> <td>2,000万円</td> <td>3,000万円</td> <td>4,000万円</td> </tr> <tr> <td>2・3年目</td> <td>1,000万円</td> <td>1,500万円</td> <td>2,000万円</td> </tr> </table> (支給要件: H24以降) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>雇用障害者数</td> <td>10人～14人</td> <td>15人～19人</td> <td>20人～24人</td> <td>25人以上</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">支給金額</td> <td>初年度</td> <td>1,000万円</td> <td>1,500万円</td> <td>2,000万円</td> </tr> <tr> <td>2・3年目</td> <td>500万円</td> <td>750万円</td> <td>1,000万円</td> </tr> </table>				雇用障害者数	10人～14人	15人～19人	20人～24人	25人以上	支給金額	初年度	2,000万円	3,000万円	4,000万円	2・3年目	1,000万円	1,500万円	2,000万円	雇用障害者数	10人～14人	15人～19人	20人～24人	25人以上	支給金額	初年度	1,000万円	1,500万円	2,000万円	2・3年目	500万円	750万円	1,000万円
雇用障害者数	10人～14人	15人～19人	20人～24人	25人以上																												
支給金額	初年度	2,000万円	3,000万円	4,000万円																												
	2・3年目	1,000万円	1,500万円	2,000万円																												
雇用障害者数	10人～14人	15人～19人	20人～24人	25人以上																												
支給金額	初年度	1,000万円	1,500万円	2,000万円																												
	2・3年目	500万円	750万円	1,000万円																												
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他																															
予算額・執行額 (単位: 百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求																										
	予算の状況	当初予算		450	825	610	933																									
		補正予算																														
		繰越し等																														
		計		0	825	610	933																									
	執行額		0	470																												
執行率 (%)		0.0%	57.0%																													
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)																									
	特例子会社又は重度障害者多数雇用事業所における新規雇用障害者数	成果実績	人	-	0	252	200																									
		達成度	%	-	0%	252%	-																									
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込																									
	支給件数	活動実績 (当初見込み)	件	-	0	16	-																									
						(30)	(33)																									
単位当たりコスト	1,865,079(円/人)	算出根拠	H22支給額実績(470百万円)/新規雇用障害者数(252人)																													
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由																												
	助成金	610	933	支給対象事業所数の増(平年度化による増加)																												
	計	610	933																													

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	H22の活動実績は予定を下回ったため、H24要求において実績を勘案した要求件数に改めた(なお、平年度化による増のため額は増加している)
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	△	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	平成22年度における支給件数は当初の見込みを下回ったが、特例子会社又は重度障害者多数雇用事業所における新規雇用障害者数について、目標を大きく上回るなど、非常に有効な施策となっている。今後も目標に対する達成度等を勘案し、制度の適正な運用を図ることとする。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	特例子会社等設立促進助成金は概ね妥当であるが、引き続き効率的な執行に努めること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

※金額は平成22年度実績



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.事業主			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
助成金	事業主に対する助成金支給	470			
計		470	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)